

ありがとう
100年!

松田町は4月1日に町制施行100年を迎えました!

広報

まつだ

平成21年

(2009)

10

●人口 11,759 ●世帯数 4,534

(平成21年9月1日現在)

編集・発行 松田町企画財政課
〒256-6585 松田町松田惣領2037番地
☎0465-63-1222 ☎0465-63-2229
http://town.matsudakanagawa.jp/

松田小学校運動会(9月13日開催)で小学校4年生が披露する大倉行列



“小さくても光り輝き 自立する町”を目指して

就任のあつらい

松田町長 島村 俊介

8月30日に執行された町長選挙におきまして4度、町民の皆さんからの信任をいただき、引き続き町政を担当することになりました。

今回の選挙は、2年前から検討が進められてきた東西2市8町(小田原市、南足柄市、足柄上郡、足柄下郡)の合併問題。来年3月までに合併の第一歩である任意協議会に参加するか否かを問うものでした。

わたしは選挙戦を通して、町民の皆さんに合併についてハッキリと「合併を否定するものではありませんが、今回の合併検討報告書では松田町にデメリットが多すぎる」と「今日の明日合併に踏み切るようよ」と言えない」と説明して参りました。

現在の松田町の水道料金や給食費などは、他市町村に比べ遜色がなく、合併により平均に合わせるとほとんどの料金を値上げしなければなりません。さらに新しく都市計画税の導入もしなければなりません。つまり今と同じサービスを受けるのに松田町民にとって不利益を受けることとなります。

また、合併により中心の市の縁辺部の町は、さびれてしまった。文化・歴史・伝統などがなくなつたとの報告が全国町村会より発表されています。

今回の合併問題は財政面のスケールメリットから出たもので、松田町民が不利益を受けても、それをひるがえすだけの将来の夢はありません。

松田町は大きな会社もなく、裕福ではありませんが、その反面不況のときでもその影響は少なく、今まで通り器に合った町政を着実に進めていけば、間違いなく合併しなくても、自立の道を歩むことができます。

4年間の最重要な政策課題は人口の減少をくい止め、定住化を促進することと認識しています。定住化を図るためには「任んで良かった」という価値観が必要であり、明るく安全で便利な町でなくてはなりません。

現在順調に進んでいます小田急南口駅前広

松田町長選挙開票結果

松田町長選挙が8月30日(日)に行われ、島村俊介町長が4度目の当選を果たしました。投票率は、衆議院議員総選挙と同日だったこともあり、79.70%になりました。各候補者の得票数は次のとおりです。

候補者名	得票数
 島村俊介	3,641票
井上栄一	2,338票
松田谷光彦	1,921票

(得票数・投票率)



▲9月24日に4期目初登壇する島村町長

場整備事業を完成させ、県がスタートさせた新松田駅入口交差点から新松田駅までの歩道設置計画、安全・安心の拠点である松田警察署の改築事業に全面的協力をしていきます。平成23年度からスタートする松田町第五次総合計画をしっかりと作りあげ、次の松田町の方向性を示していきます。

町民の福祉・教育は今まで以上に力を入れ、時代を担う子どもたちのため、中学校就学前までの医療費負担の無料化や高齢者や障害のある方々が安心して暮らせるための施策を展開していきます。

さらに行政改革を進めるとともに近隣市町村との広域連携・広域行政も進め、効率の良い町政を運営していきます。

次の4年間、小さくてもひかり輝き自立する町の基盤固めをしつかりやっています。また、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いし、4期目就任の挨拶いたします。